

＜令和5年度 第2回（第177回）＞
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和5年 7月 ～ 9月期実績

令和5年10月 ～12月期予測

令和5年8月22日～9月1日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

(1) 対象地区（14商工会）

松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、平田村、船引町
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷

(2) 対象企業数及び業種内訳210企業

製造業49企業、建設業34企業

小売業58企業、サービス業68企業

(3) 回答企業数209企業（回答率99.5%）

2. 調査対象期間

令和5年7月～9月期を対象とし、調査時点は令和5年9月1日とした。

















3. 調査方法

(1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査

(2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和5. 6. 1）のお天気マーク表

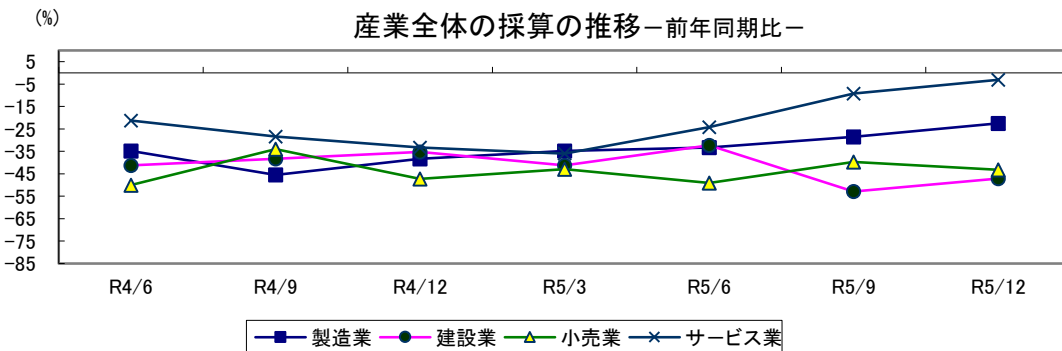
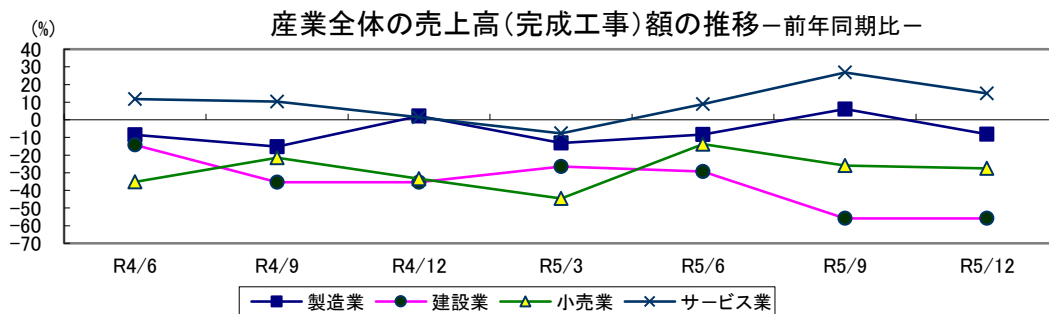
業種	主要指標	売上状況		採算状況	
		実績	見通し	実績	見通し
製造業		△ 8.3 	2.1 	△ 33.3 	△ 25.0 
建設業		△ 29.4 	△ 44.1 	△ 32.3 	△ 32.4 
小売業		△ 13.8 	△ 19.0 	△ 49.1 	△ 45.6 
サービス業		8.9 	26.9 	△ 24.2 	△ 7.6 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和5年 7 ~ 9月期)の中小企業景況調査の結果によると、前年同期比DI値は、前期(令和5年4~6月期)と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(14.4ポイント改善)で好転、建設業(26.5ポイント悪化)で大幅な悪化、小売業(12.1ポイント悪化)で悪化、サービス業(17.9ポイント改善)で好転となっている。採算においては、製造業(4.8ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(20.6ポイント悪化)で大幅な悪化、小売業(9.4ポイント改善)でやや好転、サービス業(15ポイント改善)で好転となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和5年 10 ~ 12月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(14.3ポイント悪化)で悪化、建設業(0ポイント改善)で現状維持、小売業(1.7ポイント悪化)でほぼ現状維持、サービス業(11.8ポイント悪化)で悪化の見通しとなっている。採算においては、製造業(6ポイント改善)、建設業(5.8ポイント改善)、小売業(3.5ポイント悪化)でほぼ現状維持、サービス業(6.1ポイント改善)でやや好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で今期薄日から来期小雨、建設業で来期まで大雨、小売業で来期まで雨、サービス業で今期晴から来期薄日の見通しとなっている。採算性において、製造業、小売業で来期まで雨、建設業で今期大雨から来期雨、サービス業で今期小雨から来期曇の見通しとなっている。



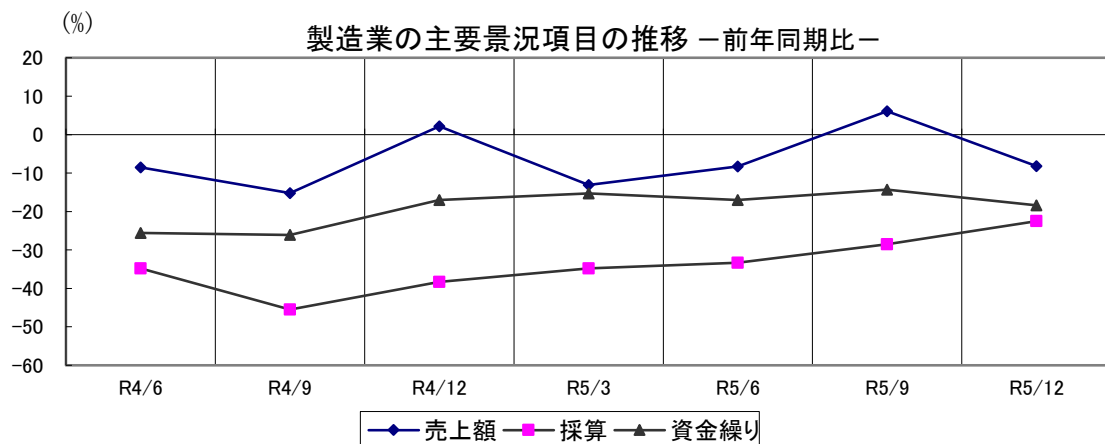
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業	6.1		△ 8.2	△ 28.5	△ 22.5	<お天気マークの説明> <マークは各指標のDI値を示す> +15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業	△ 55.9		△ 55.9	△ 52.9	△ 47.1	
小売業	△ 25.9		△ 27.6	△ 39.7	△ 43.2	
サービス業	26.8		15.0	△ 9.2	△ 3.1	

2. 製造業

今期(令和5年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高で6.1ポイント(14.4ポイント改善の上向き)、採算でマイナス28.5ポイント(4.8ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス14.3ポイント(2.7ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で好転、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は売上高でマイナス8.2ポイント(14.3ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス22.5ポイント(6.0ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス18.4ポイント(4.1ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で悪化、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



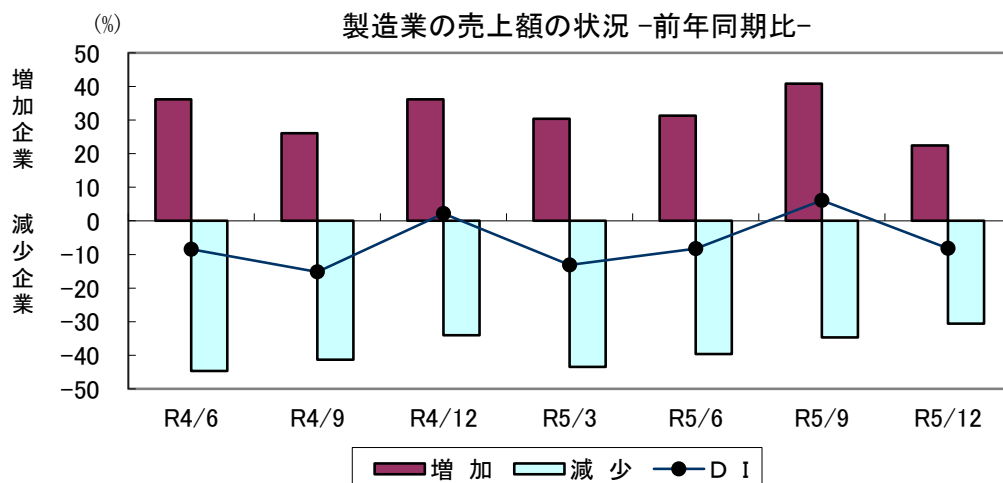
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から9.5ポイント増加し、40.8%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から4.9ポイント減少し、34.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から14.4ポイント改善し、6.1ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して14.3ポイント悪化し、マイナス8.2ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が18.4ポイント減少、「減少」と回答した企業が4.1ポイント減少であることから、悪化の見通しとなっている。

◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
増加	36.2	26.1	36.2	30.4	31.3	40.8	22.4
減少	44.7	41.3	34.0	43.5	39.6	34.7	30.6
DI	△ 8.5	△ 15.2	2.2	△ 13.1	△ 8.3	6.1	△ 8.2



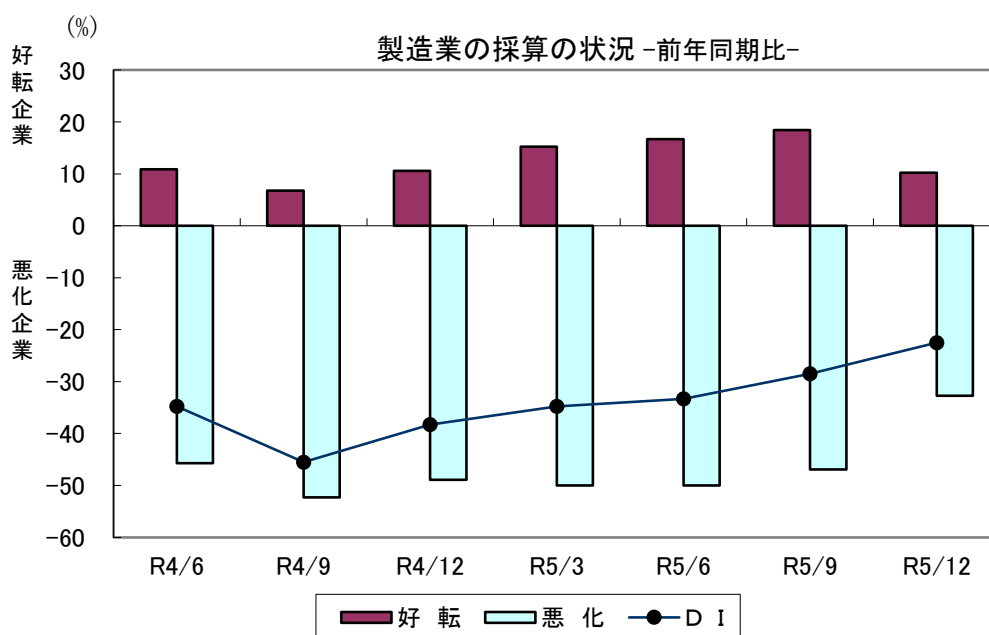
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.7ポイント増加し、18.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.1ポイント減少し、46.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から4.8ポイント改善し、マイナス28.5ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.0ポイント改善し、マイナス22.5ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が8.2ポイント減少、「悪化」と回答した企業が14.2ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好 転	10.9	6.8	10.6	15.2	16.7	18.4	10.2
悪 化	45.7	52.3	48.9	50.0	50.0	46.9	32.7
D I	△ 34.8	△ 45.5	△ 38.3	△ 34.8	△ 33.3	△ 28.5	△ 22.5



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.8ポイント増加し、10.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.1ポイント増加し、24.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.7ポイント改善し、マイナス14.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.1ポイント悪化し、マイナス18.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.1ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の24.5%であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

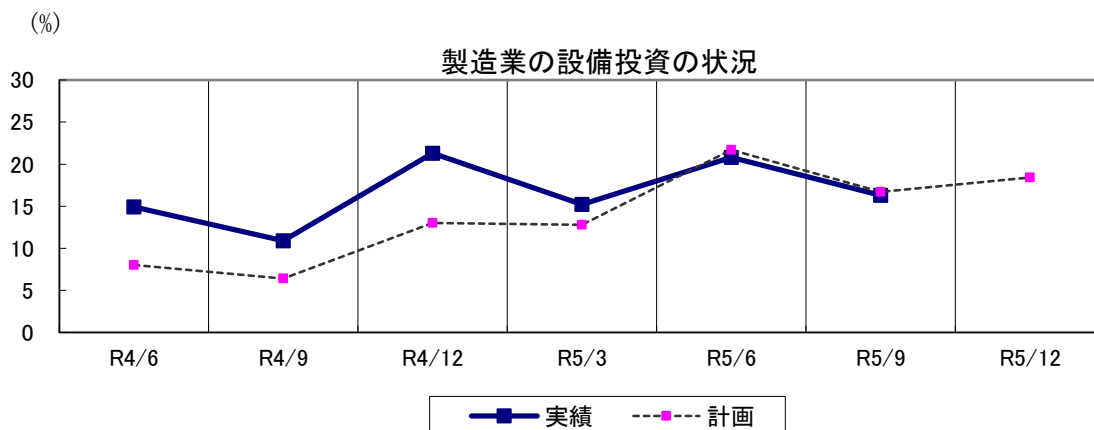
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見 通 し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好 転	2.1	2.2	6.4	13.0	6.4	10.2	6.1
悪 化	27.7	28.3	23.4	28.3	23.4	24.5	24.5
D I	△ 25.6	△ 26.1	△ 17.0	△ 15.3	△ 17.0	△ 14.3	△ 18.4

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.5ポイント減少し16.3%となっている。投資内容では「付帯設備」が50.0%、「生産設備」が37.5%、「工場建物」が25.0%、「車両・運搬具」が12.5%、他は0%となっている。

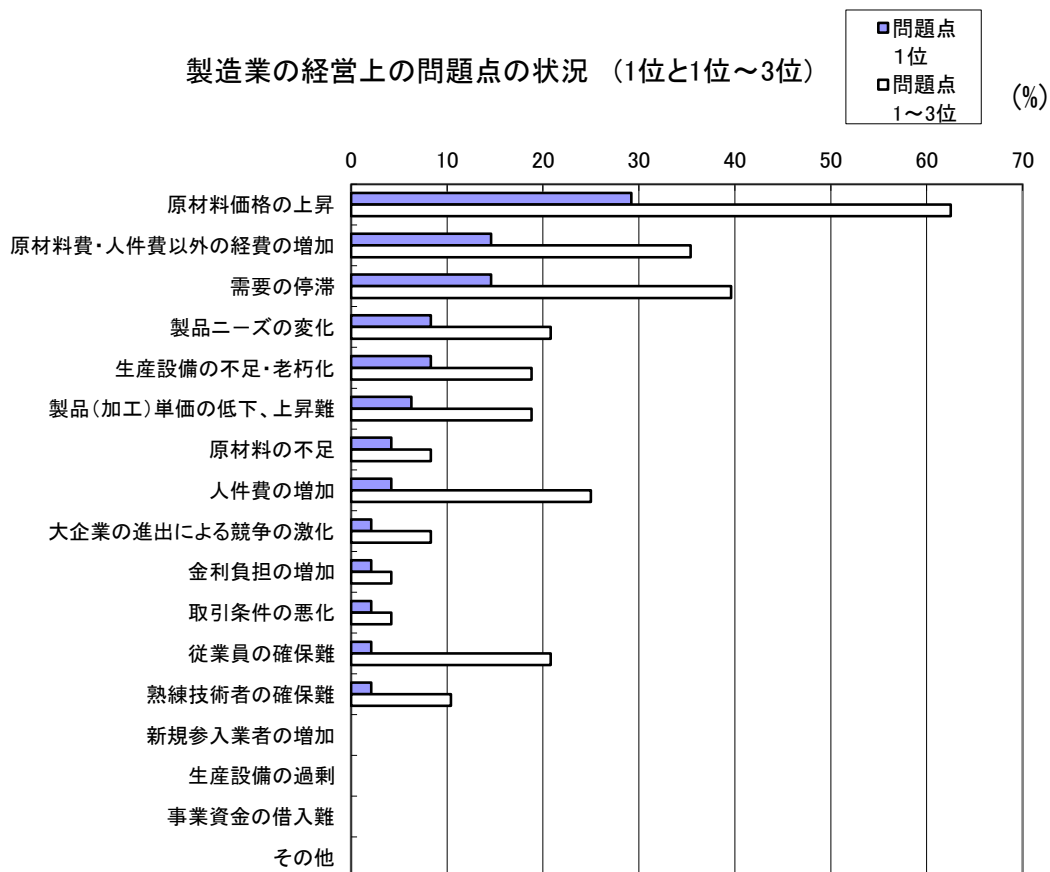
来期に設備投資を計画している企業は18.4%であり、今期計画から1.7ポイント増加、今期実績からは2.1ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が29.2%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が14.6%、「需要の停滞」が14.6%、他は10%未満となっている。

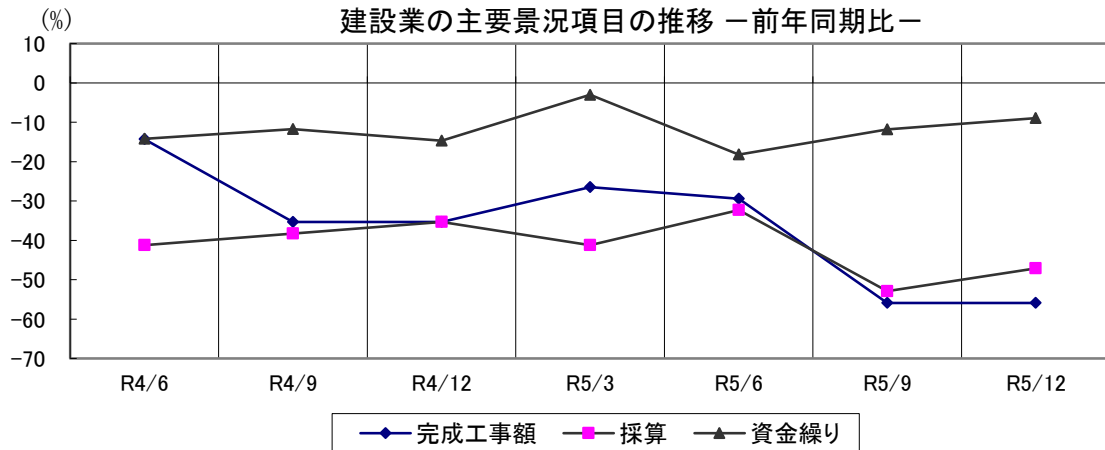
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が62.5%、「需要の停滞」が39.6%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が35.4%、「人件費の増加」が25.0%、「従業員の確保難」が20.8%、「製品ニーズの変化」が20.8%、「生産設備の不足・老朽化」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が18.8%、「熟練技術者の確保難」が10.4%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(令和5年 7～9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス55.9ポイント(26.5ポイント悪化の大幅な下向き)、採算でマイナス52.9ポイント(20.6ポイント悪化の大幅な下向き)、資金繰りでマイナス11.8ポイント(6.4ポイント改善のやや上向き)と、売上高、採算で大幅な悪化、資金繰りでやや好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 10～12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で前期と同様のマイナス55.9ポイント、採算でマイナス47.1ポイント(5.8ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス8.9ポイント(2.9ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で現状維持、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



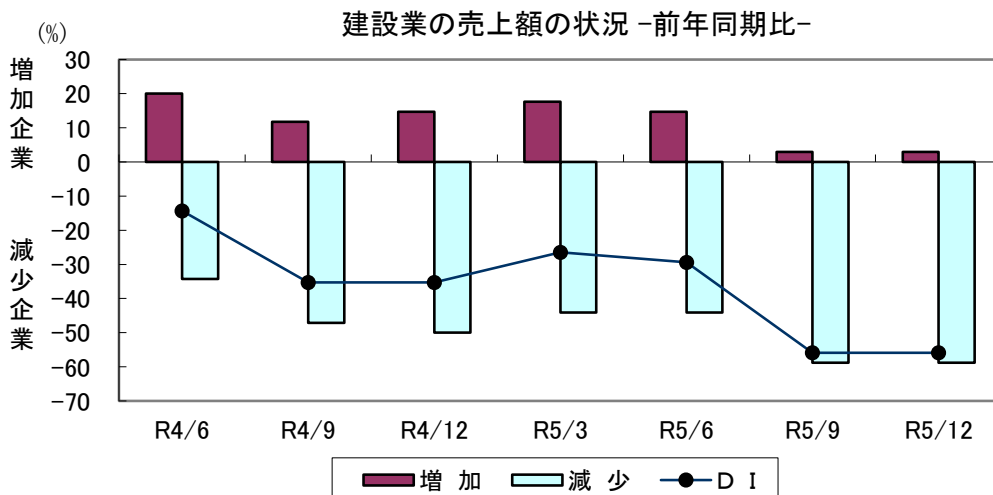
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から11.8ポイント減少し、2.9%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から14.7ポイント増加し、58.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から26.5ポイント悪化し、マイナス55.9ポイントと大幅な下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス55.9%し、マイナス55.9ポイントと横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が今期と同様の2.9%、「減少」と回答した企業が今期と同様の58.8%であることから、現状維持の見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
増 加	20.0	11.8	14.7	17.6	14.7	2.9	2.9
減 少	34.3	47.1	50.0	44.1	44.1	58.8	58.8
D I	△ 14.3	△ 35.3	△ 35.3	△ 26.5	△ 29.4	△ 55.9	△ 55.9



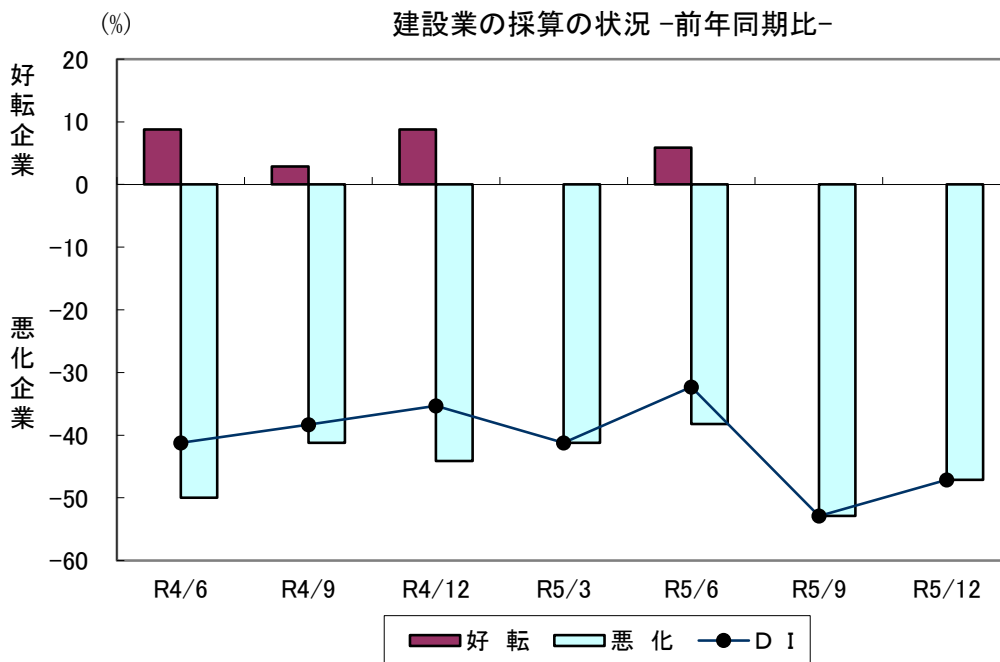
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.9ポイント減少し、0.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から14.7ポイント増加し、52.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から20.6ポイント悪化し、マイナス52.9ポイントと大幅な下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.8ポイント改善し、マイナス47.1ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の0.0%、「悪化」と回答した企業が5.8ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好転	8.8	2.9	8.8	0.0	5.9	0.0	0.0
悪化	50.0	41.2	44.1	41.2	38.2	52.9	47.1
D I	△ 41.2	△ 38.3	△ 35.3	△ 41.2	△ 32.3	△ 52.9	△ 47.1



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.0ポイント減少し、0.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.4ポイント減少し、11.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.4ポイント改善し、マイナス11.8ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.9ポイント改善し、マイナス8.9ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.9ポイント増加、「悪化」と回答した企業が今期と同様の11.8%であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

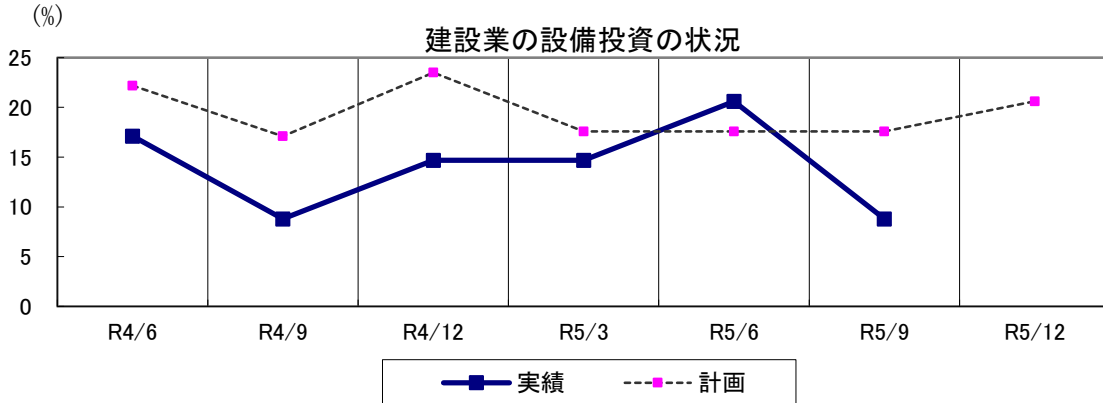
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好転	2.9	5.9	5.9	8.8	3.0	0.0	2.9
悪化	17.1	17.6	20.6	11.8	21.2	11.8	11.8
D I	△ 14.2	△ 11.7	△ 14.7	△ 3.0	△ 18.2	△ 11.8	△ 8.9

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から11.8ポイント減少し8.8%となっている。投資内容では「建設機械」「車両・運搬具」「OA機器」が33.3%、が40.0%、他は0%となっている。

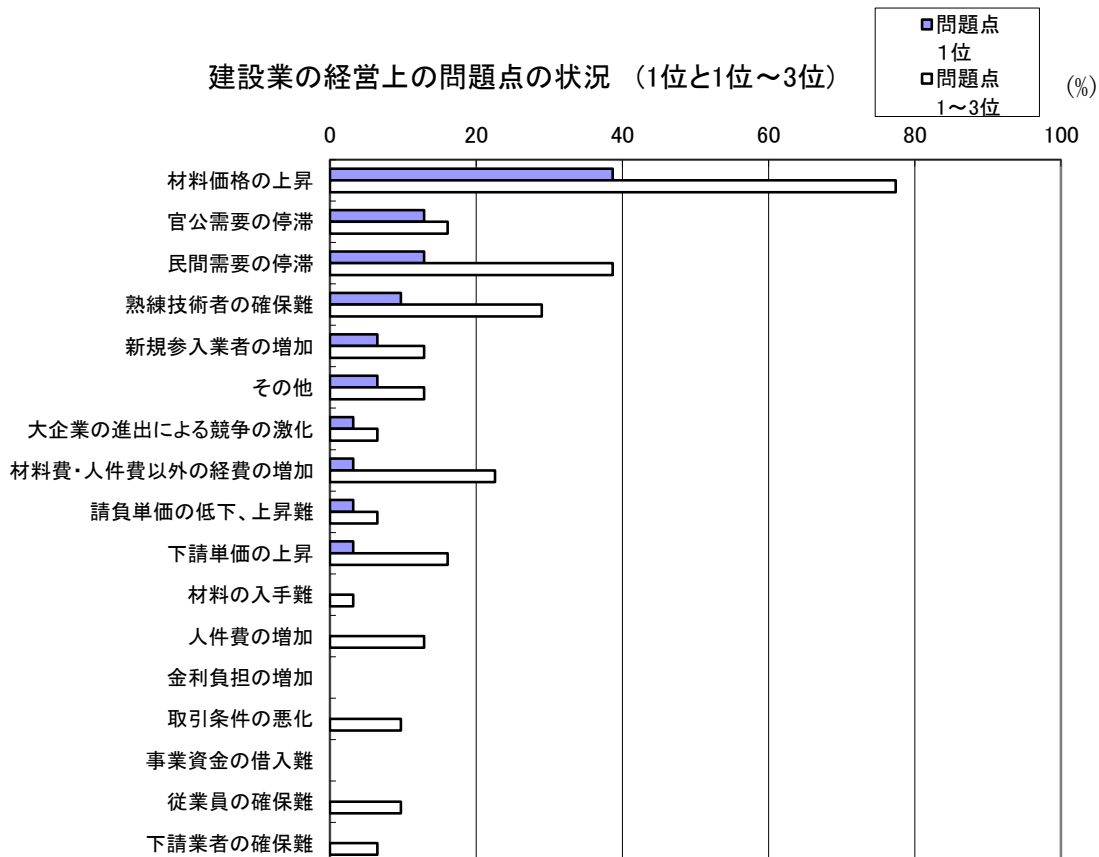
来期に設備投資を計画している企業は20.6%であり、今期計画から3.0ポイント増加、今期実績からは11.8ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が38.7%、「官公需要の停滞」、「民間需要の停滞」が12.9%、他は10%未満となっている。

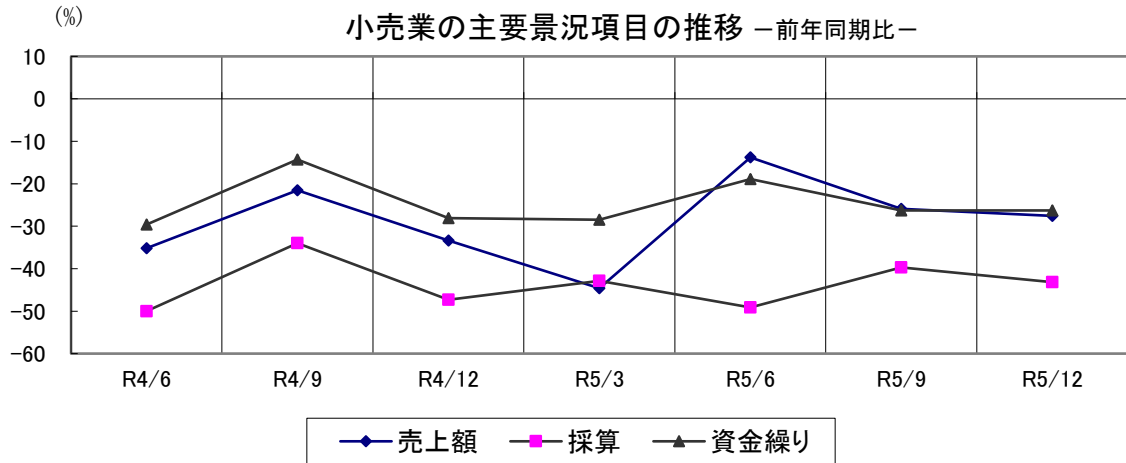
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が77.4%、「民間需要の停滞」が38.7%、「熟練技術者の確保難」が29.0%、「材料費・人件費以外の経費の増加」が22.6%、「下請単価の上昇」、「官公需要の停滞」が16.1%、「その他」、「新規参入業者の増加」、「人件費の増加」が12.9%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和5年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス25.9ポイント(12.1ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス39.7ポイント(9.4ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス26.3ポイント(7.4ポイント悪化のやや下向き)と、売上高で悪化、採算でやや好転、資金繰りでやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス27.6ポイント(1.7ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス43.2ポイント(3.5ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りで前期と同様のマイナス26.3ポイントの見通しと、売上高、採算でほぼ現状維持、資金繰りで現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



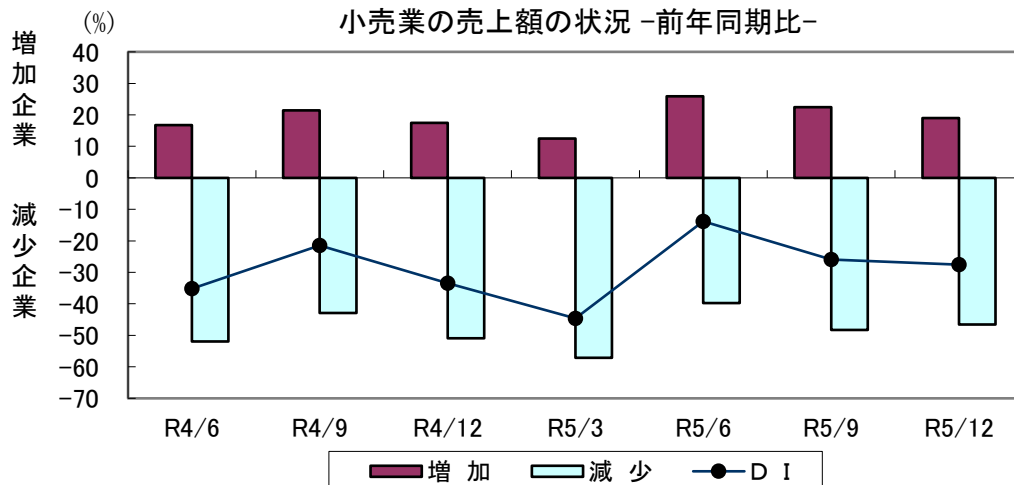
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から3.5ポイント減少し、22.4%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から8.6ポイント増加し、48.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から12.1ポイント悪化し、マイナス25.9ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.7ポイント悪化し、マイナス27.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.4ポイント減少、「減少」と回答した企業が1.7ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
増 加	16.7	21.4	17.5	12.5	25.9	22.4	19.0
減 少	51.9	42.9	50.9	57.1	39.7	48.3	46.6
D I	△ 35.2	△ 21.5	△ 33.4	△ 44.6	△ 13.8	△ 25.9	△ 27.6



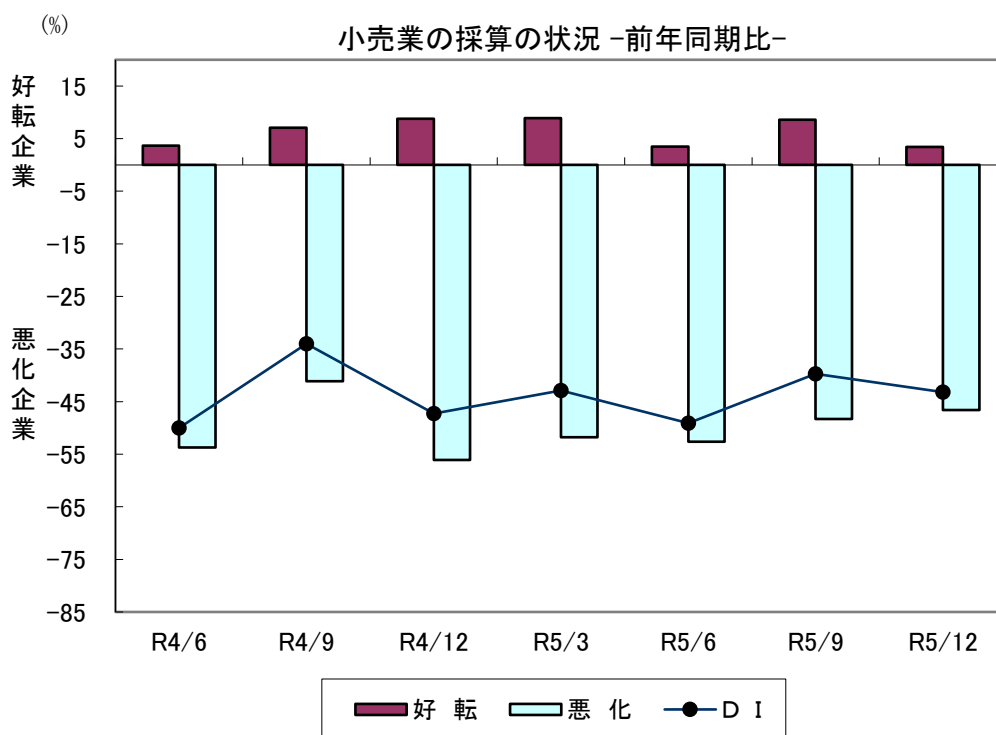
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.1ポイント増加し、8.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.3ポイント減少し、48.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.4ポイント改善し、マイナス39.7ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.5ポイント悪化し、マイナス43.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が5.2ポイント減少、「悪化」と回答した企業が1.7ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好転	3.7	7.1	8.8	8.9	3.5	8.6	3.4
悪化	53.7	41.1	56.1	51.8	52.6	48.3	46.6
D I	△ 50.0	△ 34.0	△ 47.3	△ 42.9	△ 49.1	△ 39.7	△ 43.2



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.1ポイント増加し5.3%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.5ポイント増加し、31.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.4ポイント悪化し、マイナス26.3ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス26.3%し、マイナス26.3ポイントと横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.8ポイント減少、「悪化」と回答した企業が1.8ポイント減少であることから、現状維持の見通しとなっている。

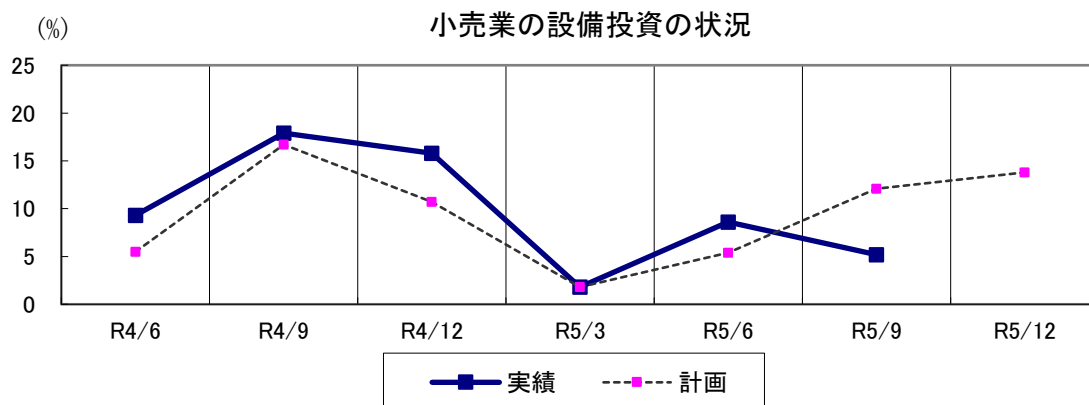
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好転	3.7	7.1	7.0	5.4	5.2	5.3	3.5
悪化	33.3	21.4	35.1	33.9	24.1	31.6	29.8
D I	△ 29.6	△ 14.3	△ 28.1	△ 28.5	△ 18.9	△ 26.3	△ 26.3

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から3.4ポイント減少し5.2%となっている。投資内容では「店舗」「付帯施設」「OA機器」が33.3%、が40.0%、他は0%となっている。

来期に設備投資を計画している企業は13.8%であり、今期計画から1.7ポイント増加、今期実績からは8.6ポイント増加している。

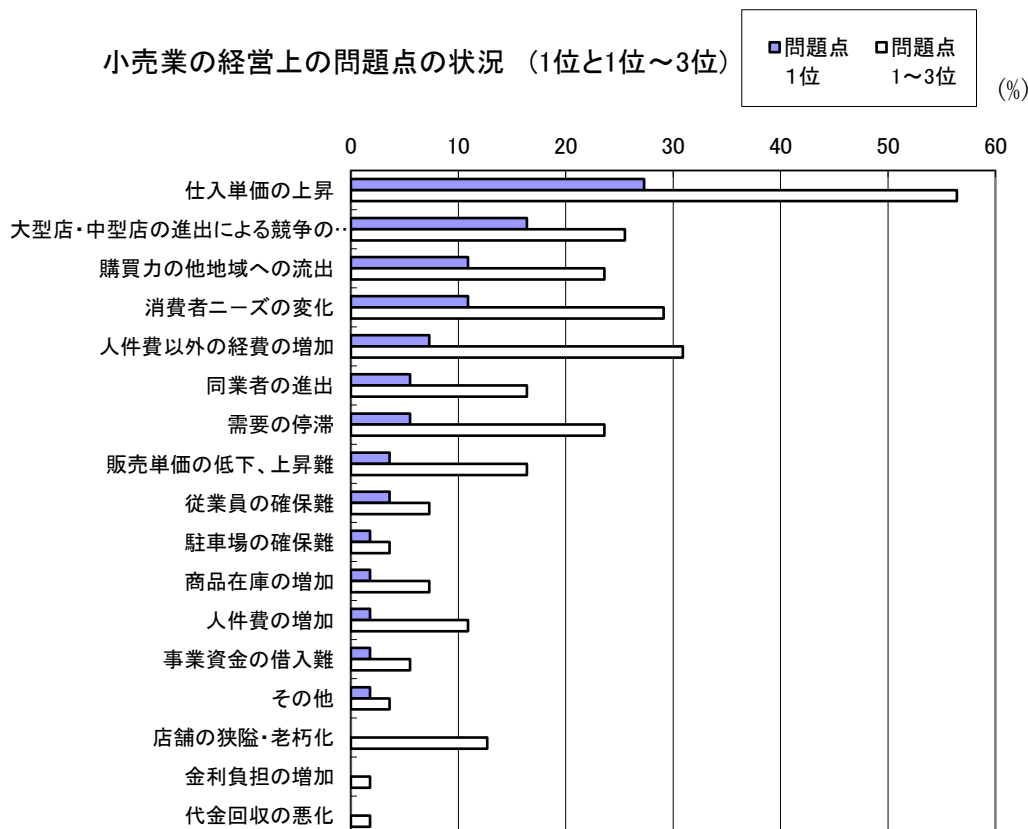


◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「仕入単価の上昇」が27.3%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が16.4%、「購買力の他地域への流出」、「消費者ニーズの変化」が10.9%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が56.4%、「人件費以外の経費の増加」が30.9%、「消費者ニーズの変化」が29.1%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が25.5%、「購買力の他地域への流出」、「需要の停滞」が23.6%、「同業者の進出」、「販売単価の低下、上昇難」が16.4%、「店舗の狭隘・老朽化」が12.7%、「人件費の増加」が10.9%、他は10%未満となっている。

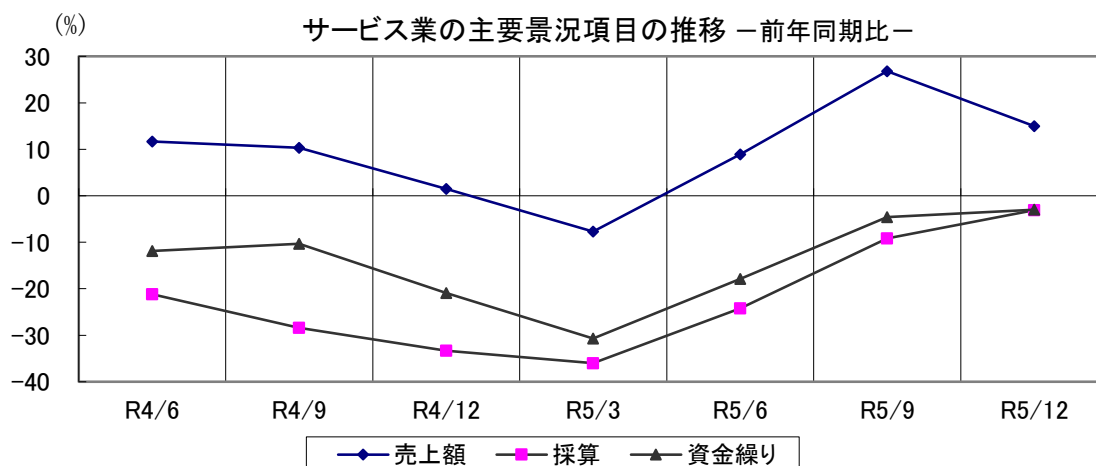
小売業の経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)



5. サービス業

今期(令和5年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高で26.8ポイント(17.9ポイント改善の上向き)、採算でマイナス9.2ポイント(15.0ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス4.6ポイント(13.3ポイント改善の上向き)と、売上高、採算、資金繰りで好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和5年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で15.0ポイント(11.8ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス3.1ポイント(6.1ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス3.0ポイント(1.6ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で悪化、採算で好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



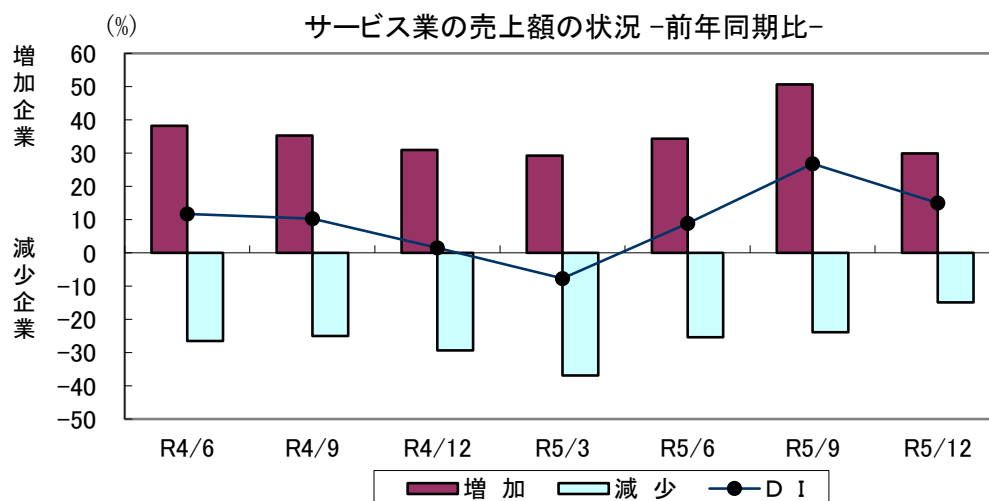
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から16.4ポイント増加し、50.7%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から1.5ポイント減少し、23.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から17.9ポイント改善し、26.8ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して11.8ポイント悪化し、15.0ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が20.8ポイント減少、「減少」と回答した企業が9.0ポイント減少であることから、悪化の見通しとなっている。

◎サービス業の売上額（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
増加	38.2	35.3	30.9	29.2	34.3	50.7	29.9
減少	26.5	25.0	29.4	36.9	25.4	23.9	14.9
D I	11.7	10.3	1.5	△ 7.7	8.9	26.8	15.0



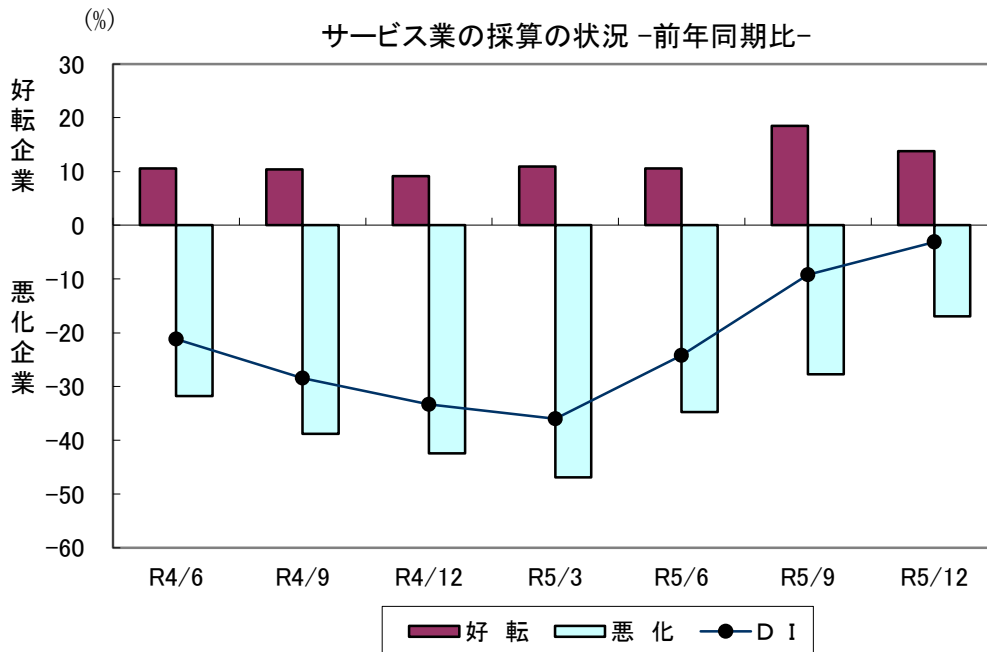
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から7.9ポイント増加し、18.5%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.1ポイント減少し、27.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から15.0ポイント改善し、マイナス9.2ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.1ポイント改善し、マイナス3.1ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が10.8ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好転	10.6	10.4	9.1	10.9	10.6	18.5	13.8
悪化	31.8	38.8	42.4	46.9	34.8	27.7	16.9
D I	△ 21.2	△ 28.4	△ 33.3	△ 36.0	△ 24.2	△ 9.2	△ 3.1



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.7ポイント増加し、9.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.6ポイント減少し、13.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.3ポイント改善し、マイナス4.6ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.6ポイント改善で、マイナス3.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.0ポイント減少、「悪化」と回答した企業が4.6ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

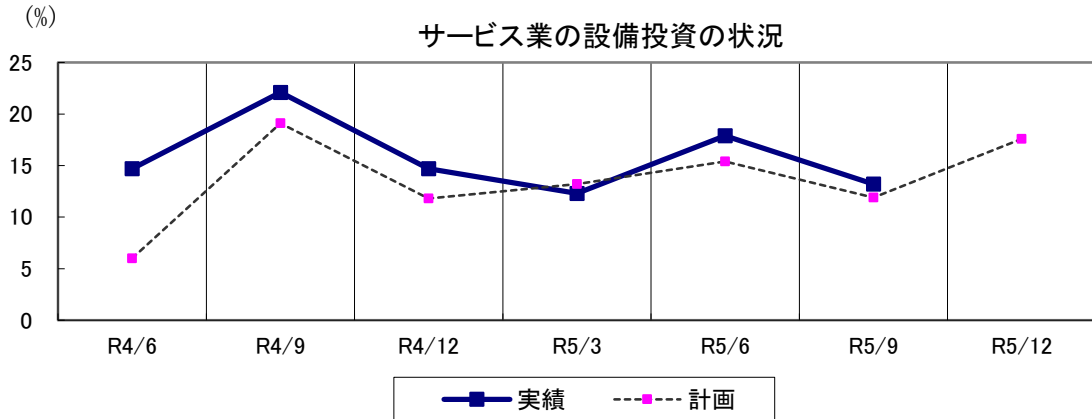
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12
好転	9.0	11.8	6.0	6.2	4.5	9.2	6.2
悪化	20.9	22.1	26.9	36.9	22.4	13.8	9.2
D I	△ 11.9	△ 10.3	△ 20.9	△ 30.7	△ 17.9	△ 4.6	△ 3.0

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.7ポイント減少し13.2%となっている。投資内容では「その他」が44.4%、「サービス」が33.3%、「建物」「車両・運搬具」「付帯施設」が22.2%、「OA機器」が11.1%で、他は0%となっている。

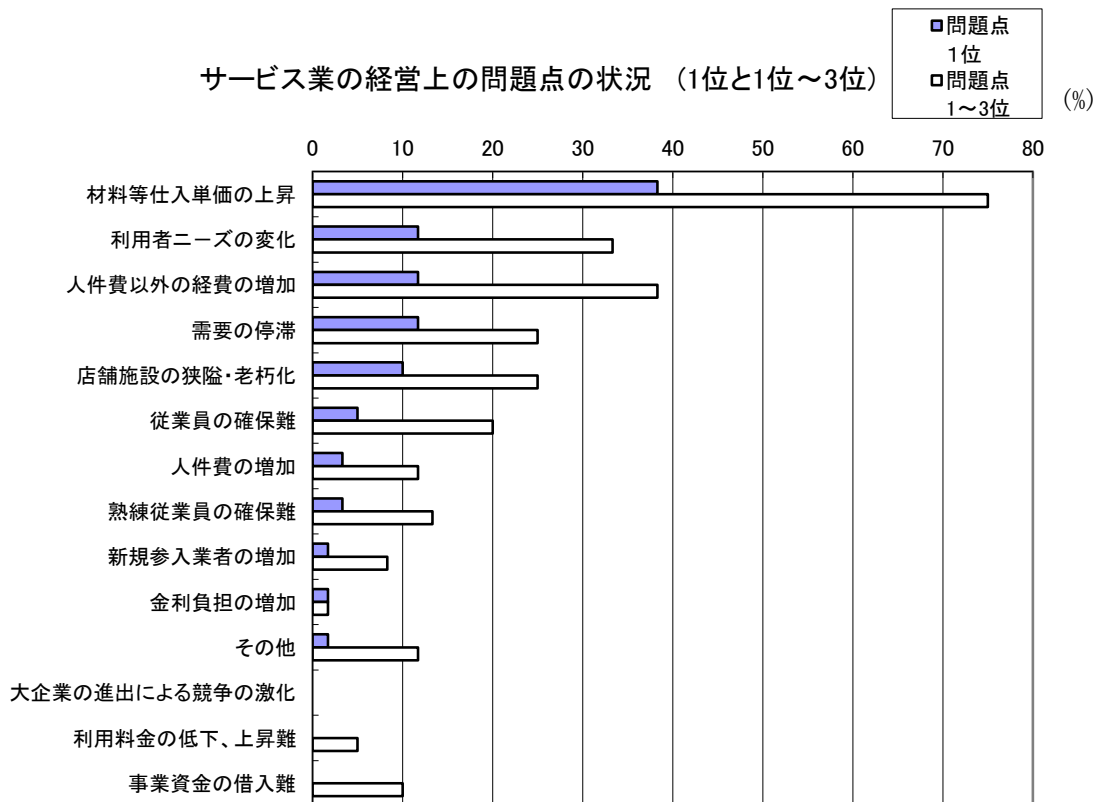
来期に設備投資を計画している企業は17.6%であり、今期計画から5.7ポイント増加、今期実績からは4.4ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が38.3%、「需要の停滞」、「人件費以外の経費の増加」、「利用者ニーズの変化」が11.7%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が10.0%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が75.0%、「人件費以外の経費の増加」が38.3%、「利用者ニーズの変化」が33.3%、「需要の停滞」、「店舗施設の狭隘・老朽化」が25.0%、「従業員の確保難」が20.0%、「熟練従業員の確保難」が13.3%、「その他」、「人件費の増加」が11.7%、「事業資金の借入難」が10.0%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業			
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)		業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	
食 料 品	11	22.4		総 合 工 事 業	25	73.5	
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	3	6.1		職 別 工 事 業	3	8.8	
織 維 工 業	1	2.0		設 備 工 事 業	6	17.6	
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.2					
木 材 ・ 木 製 品	2	4.1					
家 具 ・ 装 備 品	1	2.0					
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品							
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.1					
化 学 工 業							
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2	4.1					
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.0					
鉄 鋼 業							
金 属 製 品	6	12.2					
一 般 機 械 器 具	7	14.3					
電 気 機 械 器 具	1	2.0					
情 報 通 信 機 械 器 具							
電 子 部 品							
輸 送 用 機 械 器 具							
精 密 機 械 器 具	1	2.0					
そ の 他	7	14.3					
合 計	49	100.0		合 計	34	100.0	

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	18	37.5	9	26.5	46	79.3	44	64.7
3 ～ 5	7	14.6	10	29.4	11	19.0	15	22.1
6 ～ 10	6	12.5	6	17.6			4	5.9
11 ～ 20	8	16.7	6	17.6	1	1.7	2	2.9
21 ～ 50	5	10.4	3	8.8			3	4.4
51 ～ 100	4	8.3						
101 ～ 300								
合 計	48	100.0	34	100.0	58	100.0	68	100.0

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013